

根島でも十分再現可能であると思われる。

NPOのリーダーは、『資金や人材もなくともやればできることを証明したい』、『全国的な講師を呼ぶイベントによって、講師のフォロワーがくる、口コミで集客できる』、『全国に居る支援者のおかげで成立している』とも語っていた。しかし、この活動を“先進事例として通り一遍で取り上げてもらいたくない”ようである。それは本人の慎ましさでもあるし、先進事例という完成形のレッテルを恐れていることもあるかもしれないが、なにより表面だけでない、内面的な理解を持って、この事例を受けとめたいと感じた。

次号 丹波市編に続く



## 議長の目<sup>アイ</sup>ランド



公共団体等でよく使う言葉の一つに「そういう事は前例がない」という言い方をすることがあります。その先はどうなるのでしょうか？

ほとんどがそれで終わり。計画に載ってない、予算がない、これこれこうだから出来ない。住民の皆様も一度や二度、この様な場面に出合った事はありませんか？これはすべて否定的な言葉です。この先には一筋の光もなく、わずかな希望も見えない。「前例」がなければ前例を作ればよい。計画がなければ計画すればよい、予算がなければ予算を確保する方法を考えればよい。出来ないのではなく、どうすれば出来るのか考えればよい。確かに新しい事を実行するには多くの時間と労力とお金がかかりますが、現在あるすべての前例は最初からあった訳ではない。大勢の人材と時間と予算を使って出来たものです。

次に検討とは物事を詳しく調べ考えること。よいかどうかを調べ考えることとあります。

1. すぐに実行に移すための検討
2. ある一定期間を要する検討
3. 中期・長期を要する検討

さあ、どれに当てはまるかよく考えて早速、諸々の事に取り掛かりましょう。



議長 戸田 邦市